



教育再生の実現を目指し 天下り等の癒着を払拭します

文科省元幹部の天下りが世間から問題視されています。文科省が天下り先を求めて大学に補助金をばら撒き、それによって大学の放漫経営を生み、その赤字を補填するためにさらに税金を投入するという悪循環は、やはり問題です。

文科省や他省庁としても、「国民の公僕」としての姿を示し、公務員の高い能力を国民の幸福実現のために使っていただきたいと思います。幸福実現党は、「教育の自由化」による教育再生を実現するため、天下り等の利権や癒着を払拭し、税金の削減と教育の質の向上とを図ってまいります。



幸福実現党 党首
積量子

1969年、東京都生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。大手家庭紙メーカー勤務を経て、1994年、幸福の科学に奉職。常務理事などを歴任。幸福実現党に入党後、女性局長などを経て、2013年7月より現職。



天下りだけではない 文部科学省の 問題点！



党員募集

あなたも参加しませんか

入党資格

- ① 幸福実現党の理念と綱領、政策に賛同される方
- ② 満18歳以上の方
- 党費は一般党員が年間5,000円、学生党員が年間2,000円です。
- 資格期間は党費の入金日から1年間です。
- 一般党員には機関紙「幸福実現 NEWS」(隔月発行)が送付されます。



幸福実現党

入党希望メールアドレス kofuku@hr-party.jp

公式ホームページ hr-party.jp

発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-8 電話 03-6441-0754 ©幸福実現党本部 2017年

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁 大川隆法 著
幸福実現党創立者 兼 総裁

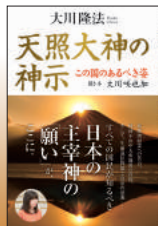
すべての国民が知るべき日本の主宰神の「願い」が、ここに。

天照大神の神示

この国のあるべき姿
聞き手 大川咲也加

真珠湾慰霊への苦言、経済不況や天変地異の真因、そして、生前退位問題と皇室の意義――

「神の言葉」を、私たちが受けとめるとき
この国はもっと繁栄し、国民は幸福になれる。



補助金バラマキで大学をコントロール 文科省が、教育の質を失墜させている!

組織的不正が発覚した、
文科省天下り問題



文科省による組織的な天下り幹旋と、補助金給付と天下りのパター関係が表面化した。写真は、2017年2月7日、衆院予算委員会で答弁する文部科学省人事課OBの嶋貴和男氏（左）。右は同省の前川喜平前事務次官。

文科省が大学経営をコントロール



文部科学省

- ・利権構造の拡大
- ・財政赤字の加速

天下りの
受け入れ

大学・学部等の
設置認可、補助金給付



大学

- ・規制、許認可等による教育の質の低下
- ・経営体質の弱体化

吉田大輔・元文科省局長の早稲田大学へ天下りに関して、「組織ぐるみで再就職を幹旋し、不正を隠蔽していた」^{*1}ことが発覚し、文科省への信頼は失墜しました。

この背景には、文科省が、大学等の設置認可や補助金支出をする代わりに、天下りを求めるという問題があります。つまり、巨大な買収構造が出来ているのです。

文科省は国公立大だけではなく、私大にも補助金をばら撒いています。その結果、漫然とした赤字経営を許し、日本の私大の約1/3が赤字となっています。また、様々な規制と許認可で縛りつけることで、大学教育の質も下がっており、世界大学ランキングでTOP 200位内に入るのは日本で2校のみと、4校が入る中国・韓国にも後れを取っています^{*2}。文科省の教育行政は、教育の質を下げるだけではなく、大学の経営体質を弱体化させ、財政赤字を加速させているのです。

本来、大学独自に黒字化し、自由競争に任せてより良い学校が残るべきです。幸福実現党は、教育の自由化を推進し、教育機関の黒字化とともに、多様で質の高い教育を実現してまいります。

^{*1} 2月6日、松野博一文科相が行った記者会見による。

^{*2} 英タイムズ・ハイアー・エデュケーションが発表した2016～2017年ランキングによる。